

**製品名: CCR6 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87505**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:42 kDa; Observed MW:42 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CCR6
別名	BN-1; DCR2; DRY6; CCR-6; CD196; CKRL3; GPR29; CKR-L3; CMKBR6; GPRCY4; STRL22; CC-CKR-6; C-C CKR-6
遺伝子 ID	1235
SwissProt ID	P51684
免疫原	ヒト CCR6 の合成ペプチド

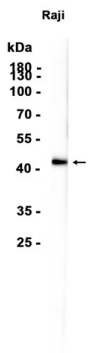
**背景**

この遺伝子は、Gタンパク質共役受容体に類似した7回膜貫通型タンパク質であると予測されるβケモカイン受容体ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子は、未熟樹状細胞およびメモリーT細胞によって優先的に発現します。この受容体のリガンドは、マクロファージ炎症性タンパク質3α (MIP-3α)です。この受容体は、B細胞系の成熟および抗原駆動性B細胞分化に重要であることが示されており、炎症および免疫応答における樹状細胞およびT細胞の移動とリクルートメントを制御する可能性があります。この遺伝子については、同じタンパク質をコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CCR6 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。